小・中学校プールに係る学校ヒアリング調査の実施結果

資料 2

質問事項		染地小学校 先生からの回答	第四中学校 先生からの回答	調和小学校 先生からの回答
1．外部指導員を配置した屋内プールでの水泳授業におけるメリット・デメリット				
(1)	メリット	・施設面、水質管理面で負担が無くなった ・天候に左右されない ・専門家の指導が受けられる ・教員が児童の安全管理に集中できる ・苦手な児童のフォローに回れる（最後は楽しそうにしていた） ・しっかりした見学スペースもある （特別支援学級） ・シャワーが冷たい、プールが汚いなどの外的要因でプールに入れないということがない。	・指導者が専門家であること ・天候に左右されないこと ・施設・水などがきれいであること ・水質管理等に係る教員の負担がないこと	・水の管理、虫などの清掃の負担がない。藻が発生しない。 ・教員がプールに入らなくても良いので、体力的に楽。
(2)	デメリット	・移動時間があり30分くらいのロスが生じる （特別支援学級） ・見学場所が離れているため、教員の配置が必要 ・移動時間に時間がとられる	・移動に時間がとられてしまう ・今年度は１度に120人が移動したが多過ぎると感じた ・時間割作成担当者にとっては負担がある	・強いて言えば、外部指導員を採用していない学校へ異動したときに大変になると思われる。
2．授業内容について				
(1)	内容は充実していましたか	・本来ならクロールと平泳ぎを指導するが、回数が少ないためクロールしかできなかった（回答者の先生は４年生の担任） （特別支援学級） ・難しいことはできないが、泳力に合わせて34人を4グループに分割していたため、安心して任せることができた。	非常に充実していた	・泳力が向上し、技能面がＵＰしている。低学年で水に顔をつけられなかった児童がつけられるようになった。 ・低学年に関しては遊びの要素が少ない。プールサイドで指示を聞く時間が多く、スイミングスクールに近い。 ・水に慣れるより、泳法指導が強い。
(2)	児童生徒の学習意欲は高まったと感じましたか	外部指導員の指導のため良い意味で緊張感をもっていた	・低くはないが、変わらない ・指導の問題はないが回数が少ないため不完全燃焼のようなところがある	
(3)	児童生徒の泳力の伸びは感じられましたか	・伸びる子は伸びた（個人差あり） ・1年生から6年生まで継続して指導を受ければ上達すると思う	・回数が少ないため伸び自体は感じられない ※3年生の受験シーズンを避けられれば回数を多くしたい	
(4)	受託事業者との調整に関して先生方の負担はありましたか	受託事業者が親切な対応をしてくれ負担もなかった	負担はなく、調整もとてもスムーズであった	※午後は受託事業者が実施するスイミングスクールでマイクロバスを使用するため、他校の送迎用に小型バスを別途手配しなければならない。そのため、午後の授業はバス送迎のない調和小のみとなっている。 →上記の理由により、午後の授業の割り振りが多いため、実施できる学年が限られる。そのため、毎週同じ時間に実施することが出来ず、時間割の調整が難しい。
(5)	屋内プールの授業により見学者は減りましたか	高学年の見学者は多かった	・自校の屋外プールの時よりは減っていると思う ・屋外プールでの授業の時より、水泳授業が嫌いという声が少なくなったように思える	寒くて入らない児童はいない。そもそもプールが嫌いな児童は入らない。
(6)	保護者からこの形態での水泳授業に対する意見はありましたか	特になし	特になし	特になし
(7)	他校からの問い合わせはありましたか	特になし	特になし	他校の児童生徒に対して緊急対応が必要な場合、自校の養護教諭が対応しているが、初見の児童生徒だと対応が難しく、負担も大きいので課題である。塩素濃度などの測定キットなどの共有については、相談があったが、緊急対応時の物品（救急箱など）を誰が用意するのか課題である。
(8)	泳力のある児童生徒の反応はどうでしたか	アドバイス後、一生懸命やっていた	・ガンガン泳がされていたので、学校での授業よりキツかったと思う ※指導しないで泳いでいるということではない ・物足りないといった声などは聞かなかった	外部補助員が専門性のある指導を行っており、泳力のある子どもたちはよく見ていて、求めるものが違うと感じた。バタフライを泳いだりとレベルにあった泳ぎをしているので子どもの満足度は高い。
3．児童生徒の評価について				
(1)	良かった点	少ない時間だったが、教員は集中して観察することができた	・タイム測定・フォーム確認により評価する ・タイムはセントラルが取ってくれフォームは教員が確認する ・練習と評価時の共通理解（セントラルと教員）を持つのが最初は大変だった。 ・事前のタイム確認をする時間がないので、個別の評価は難しい ※タイム評価のカバーとしてフォームで評価している	・技能面についてはプロが泳げているかを見てくれるので評価しやすい。また、声掛けや指導方法、補助の仕方、手の差し伸べ方などが参考になるので、異動先でも役に立つ。ただし、思考判断や意欲などについては教員が評価しなければならない。
(2)	改善すべき点	特になし	特になし	特になし
4．調和小学校への移動について				
(1)	児童生徒は負担に感じていましたか	・バスに酔う児童がいたが、調和小に着いてからは楽しそうにしていた	工事前は校庭で送迎バスの乗降ができたが、現在は若葉小まで道路を渡って移動しなければならないのが気になる	
(2)	先生方の負担はありましたか	特になし		
5．他校の児童生徒を受け入れることについて				・プール専用の更衣室だけでは手狭なため、体育館の更衣室を使用しているが、移動時のざわつきが校内に響いてしまう。 ・自校のプールだが授業で使用できる時間帯の制限がかかってしまう。
6．児童生徒や保護者から施設面に関する課題や改善要望はありましたか		特になし	副校長先生 一般利用者が同時に利用することはないが、観覧席が誰でも入れるのが気になる（盗難や盗撮） 図書館からの出入りも可能なので、セキュリティ面に心配	・児童や保護者からは特になし ・更衣室分散の問題 ・プールサイドが着衣では暑いため、見学者の待機場所を会議室としているが、教員の配置が課題であるとともに、見学者が見て聞いて学ぶことができない。
7．その他				
(1)	その他要望はありますか	・バスの運転手さんの一人が地理に詳しくないようで時間のロスが発生したので、事前のルートの確認などは行ってほしい ・専門の外部指導を受けることは良いが、従来の子ども同士の目標・達成度などの視点からすると、小学校の学習としていかがなものか ・着衣水泳ができると良い ・回数が増えると良い	特になし	特になし
(2)	外部指導員による水泳指導の形態を継続したいですか	継続したい	多少のデメリットもあるが、総合的にはメリットが大きい 引き続き継続したい ※外部指導員の指導補助が非常に大きいので、屋外プールでの授業に派遣されるという形態でも良い	継続したい。 5コマで泳力が向上するとは言い切れないが、指導要領を考えると無難である。しかしながら、確実に水泳授業が実施できることが大きい。